見本

令和５年度 富山大学 都市デザイン学部 材料デザイン工学科

総合型選抜

グループディスカッション　課題

日本は多くの資源を輸入に依存している。このような状況の中で，都市鉱山と言われるように，廃棄される電子機器などに着目して，資源として再利用しようとする取り組みも盛んに行われるようになってきている。

私たちは今後どのような元素に着目するべきかについて例を挙げよ。また，着目した元素の再利用を実現するにあたって，解決するべき問題点としてどのようなことが想定されるかを，以下の手順を参考にして，議論せよ。そして，その問題点を解決するためにどのようなことを今後学ぶべきかを議論せよ。

（手順 1）　都市鉱山として再利用する元素を決める。

（手順 2）　その元素に対する現状と将来展望について考察する。

（手順 3）　再利用する上での問題点や，解決すべきことがらについて列挙し，対応を考察する。

（手順 4）　将来において材料デザイン工学の果たすべき役割は何かをまとめる。

実施年月日
4.10.19
富山大学

見本

令和５年度　富山大学 都市デザイン学部 材料デザイン工学科
総合型選抜
レポート作成課題および解答用紙

受験番号	

都市鉱山において再利用する元素についての問題点や解決するべきことを含めて，議論およびプレゼンテーションした結果に基づき，あなたが大学で何をすべきかを 800 字以内でまとめなさい。

（横書きで解答すること）　　（25 字×32 行）

100
200
300
400
500
600
700
800

実施年月日
4.10.19
富山大学

下書用紙

見本

令和５年度 富山大学 都市デザイン学部 材料デザイン工学科
総合型選抜　レポート作成　下書用紙

（本紙に記載された内容は採点の対象としないので注意すること）

（25 字×32 行）

100

200

300

400

500

600

700

800